

別紙 審査基準

項目	評価の着眼点	ウエイト	配点
1 業務内容の理解度	県の考える業務目的・業務内容を十分に理解しているか。	1.0	10
	【JR東日本と連携した「いちご王国」フェア業務】 ・実施時期及び場所は本仕様を満たした上で、適当であるか。 ・JR東日本の重点販売地域施策と連携した上で、実効性があり、かつ多くの首都圏消費者に対して、栃木のいちごの魅力を伝え、「いちごと言えば栃木」のイメージ定着及び本県への「食」を目的とした観光につながるような効果的な提案がなされているか。	2.0	20
2 提案内容の的確性	【駅構内における産直市及びPRイベント業務】 ・実施時期及び場所は本仕様を満たした上で適当であるか。 ・上記フェアへの誘導、「いちごと言えば栃木」のイメージ定着及び本県への「食」を目的とした観光につながるような効果的な提案がなされているか。	1.5	15
	【公共交通広告等を活用したPR業務】 ・首都圏消費者に対して「いちごと言えば栃木」のイメージを定着させるとともに、上記「いちご王国」フェア、産直市及びPRイベントへの参加につながるような効果的な提案がなされているか。	1.0	10
	【新型コロナウイルスの感染拡大等によって事業が実施できない場合の対応】 ・フェアやイベントが実施できない場合にも首都圏消費者に「いちごと言えば栃木」のイメージを定着させ、本県産いちごの購入やアフターコロナでの本県への誘客につながるような効果的な提案がなされているか。	0.5	5
	【独自提案】 仕様書に記載されていない独自の提案があるか	1.0	10
3 運営手法の確実性	【事業体制、スケジュール】 実施体制、実施スケジュールが業務を安定的に遂行できるものであるか。	1.0	10
	【過去の実績】 類似業務の実績に鑑み、業務遂行能力が認められるか。	1.0	10
	【事業に関する専門的知識】 業務実施に係る専門知識を有しているか。	0.5	5
4 費用積算の妥当性	事業内容に対し、適切な経費が計上されているか。	0.5	5
合計			100

【評価基準】

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
優	優	良	良	可	可	やや不良	やや不良	不良	不良
(+)	(-)	(+)	(-)	(+)	(-)	(+)	(-)	(+)	(-)

・評価項目ごとに、整数で絶対評価を行う。

・配点が15点及び5点の項目は、10～1の評価基準の数にそれぞれ1.5又は0.5を乗じた数を得点とする。